

東北の皆様

まだまだ寒い日が続きますが、日一日と春の気配が感じられるようになってきました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

この度、皆様に四度目のお便りをお届けします。

三年前の三月十一日、あの日、あの時から、何か私たちにできることはないかと思ひ立ち、お便りしたのが始まりでした。

月日はめぐり、また卒業の日を迎えようとしています。この春卒業される皆さんにとっては、あの日からの歳月は中学校生活そのものであり、きっと特別な思いがあることでしょう。このメッセージはかつて大きな震災を経験した神戸に育つ若い世代として、これから輝く未来へと巣立っていく自分たちの決意でもあります。私たちの若い力でよりよい未来を築き上げられるよう、共に力を合わせて取り組んでいきましょう。

同封のコスモスは私たちの住む神戸市須磨区のツンボルの花で、花言葉は「真心」です。ぜひ皆さんの故郷にもこの種を蒔いてください。秋にはきっと素敵なお花を咲かせることでしょう。

大地に根づき、力強く、笑顔満開で

咲く花のごとく

平成二十六年二月

神戸市立横尾中学校生徒会

神戸1.17から東北3.11へ

「真心」とともに



神戸市立横尾中学校生徒会



コスモスの花言葉は、真バです。



私たちの友情と協力の花を日本中に咲かせましょう。

夢に向かて

神戸市立横尾中学校生徒会

コスモスの花言葉は、真心です。

私たちの友情と協力の花を日本中に

咲かせましょう！

明日に向かて。

神戸市立横尾中学校生徒会





神戸から東北へ～2014～

心 心

神戸大学東北大学協会